

# DNPのライフサイエンス分野の取り組み

*Our Activities in Life Science Business Fields*

土屋 勝則

大日本印刷株式会社 研究開発センター  
ライフサイエンス第1研究所 所長

Tsuchiya, Katsunori

General Manager of Life Science 1<sup>st</sup> Laboratory, Research & Development Center  
Dai Nippon Printing Co., Ltd.  
Email: tsuchiya-k@mail.dnp.co.jp

## 会社概要

DNP大日本印刷は、国内外の約3万社の顧客企業や生活者に対し、幅広い事業分野で多様な製品やサービスを提供する世界最大規模の総合印刷会社です。

DNPは、1876(明治9)年に創業し「文明ノ業ヲ営ム」ことを目指しました。活版印刷というベンチャー技術をもとに、日本の近代化のために不可欠な出版・情報流通の基盤を構築し、文明に資する事業を行うことを志したもので、社会の発展に寄与するという創業の「理念」ともいべきものでした。その後、印刷技術をもとに「拡印刷」を展開し、事業の規模も内容も大きく変遷しましたが、創業の志はそのまま「21世紀の創発的な社会に貢献する」という現在の経営理念に受け継がれています。

現在のDNPの事業は、創業当初から取り組んでいる出版印刷や商業印刷などの「情報コミュニケーション部門」、包装や建材、光学フィルムやインクリボン、エネルギー関連部材など幅広い製品を提供する「生活・産業部門」、ディスプレイ製品や電子デバイスなどの「エレクトロニクス部門」など、多岐にわたっています。さらにこれらの部門は相互に連携し合うとともに、安定性、収益性、成長性、事業リスクの観点から、バランスのとれた事業ポートフォリオを構成しています。

## DNPの成長戦略

DNPは、今大きく変化している社会の課題解決に向けて、常に新しい価値を提供していくため、4つの成長領域を新たに設定しました。

### ●知とコミュニケーション

文化の発展への貢献、生活者のコミュニケーションを促進する新製品・サービスの開発。

### ●食とヘルスケア

農業分野における新製品・サービスの開発、医療の発展、生活者の健康維持への貢献。

### ●環境とエネルギー

地球環境への配慮、省エネ・省資源に寄与する新製品・サービスの開発。

### ●暮らしとモビリティ

快適な暮らし、スマート社会の実現に寄与する新製品・サービスの開発。

DNPはそれぞれの成長領域で、長年培ってきた印刷技術と情報技術を強みとして、生活者の身近に常に寄り添い、様々な課題を解決していく「あたりまえ」を作り出していきます。そのような「未来のあたりまえ」を社会に提供することによって、DNP自身が成長していくとともに、持続可能な社会の実現にも貢献していきます。